

京都市 みどりの 基本計画

「みどりの基本計画」は、
京都市のみどりに関する方針等を定める計画です。
現行の計画は2025（令和7）年度で満了するため、
次期計画の案を取りまとめましたので、
皆様からの意見を募集いたします。

京都の人々が協力しながらみどりを守り育んでいく―

「京都市みどりの基本計画」はこれをより一層進めていくための計画です。

京都の豊かなみどりの魅力を詰め込んだ、京都ならではのみどりのマスタープランです。

前半 みどりの魅力とは

京都の豊かなみどりの魅力や在り方を伝えます

写真、図、絵画を効果的に使い、
分かりやすいイメージを伝えます
(写真は主に職員自ら撮影したものを使用)

「山紫水明に息づく文化とともに 彩りあふれる千年先の京都へ」

1章 理念

京都が目指すみどりの在り方

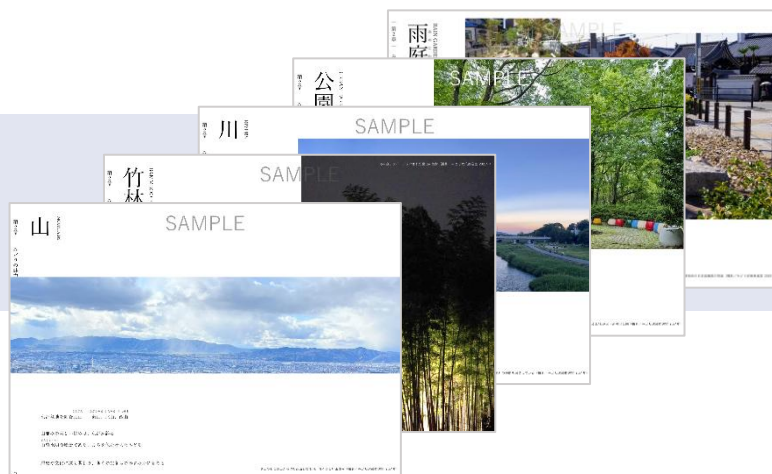
「京都ならではの」「みどりならではの」の理念を掲げます



2章 みどりの魅力

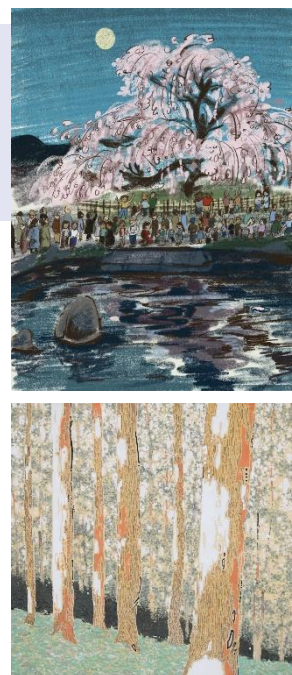
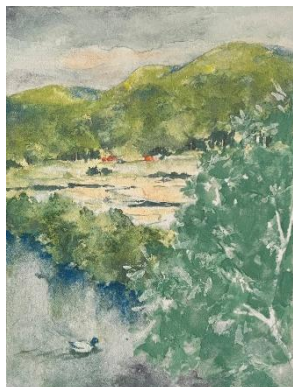
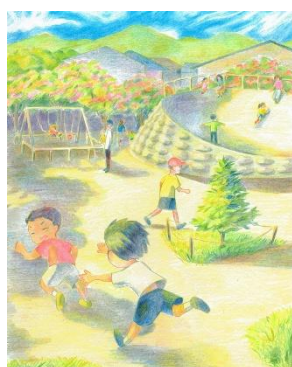
京都のまちや暮らしに息づく色々なみどり
その一つ一つの魅力を伝えます

全24のカテゴリーのみどりの魅力



3章 みどりの展望

魅力あるみどりがいかに広がりつながっているのか
そこから見据えるみどりの展望を伝えます



京都市立芸術大学出身の作家7名が手掛けた絵画(将来の姿)

計画の基本情報

- ・ 根拠法令 … 都市緑地法
- ・ 計画の目的 … 京都のあらゆるみどりの保全と緑化の推進
- ・ 計画の期間 … 2026年度～2035年度(10年間)
- ・ 計画の背景とポイント … 本冊子3ページ上部を参照
- ・ 対象とする区域 … 市域全域
- ・ 対象とするみどり … あらゆるみどり(面積の大小、公有・民有を問わない)

後半 未来に向けて

メッセージ、方針、取組を示します

「みどりの未来に向けて、みんなで協力しながら、
どのように取り組んでいくのか」を伝えます

4章 一人ひとりにできること

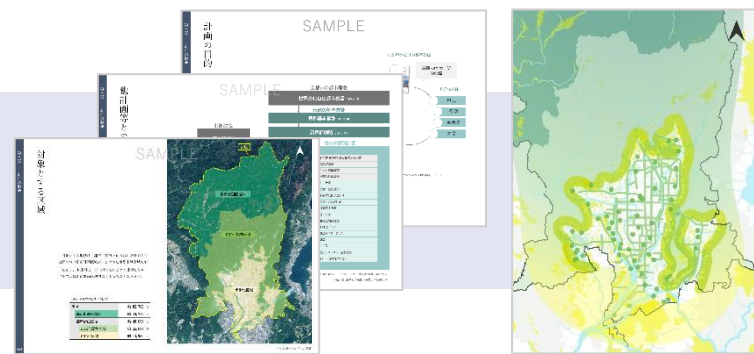
くらしの中でみどりを身近に感じるところから—
京都市から京都のみなさまへのメッセージを届けます



5章 計画の概要

計画の目的や期間、みどりのはたらき、
みどりの配置方針を示します

みどりのネットワークの
更なる充実に今後も取り組みます



6章 方針・施策の方向性

計画の理念の実現に向けたアプローチ、
方針と施策の方向性を示します



7章 みどりの取組

京都市としてのみどりの取組と
みなさまに向けた「おすすめACTION」を示します

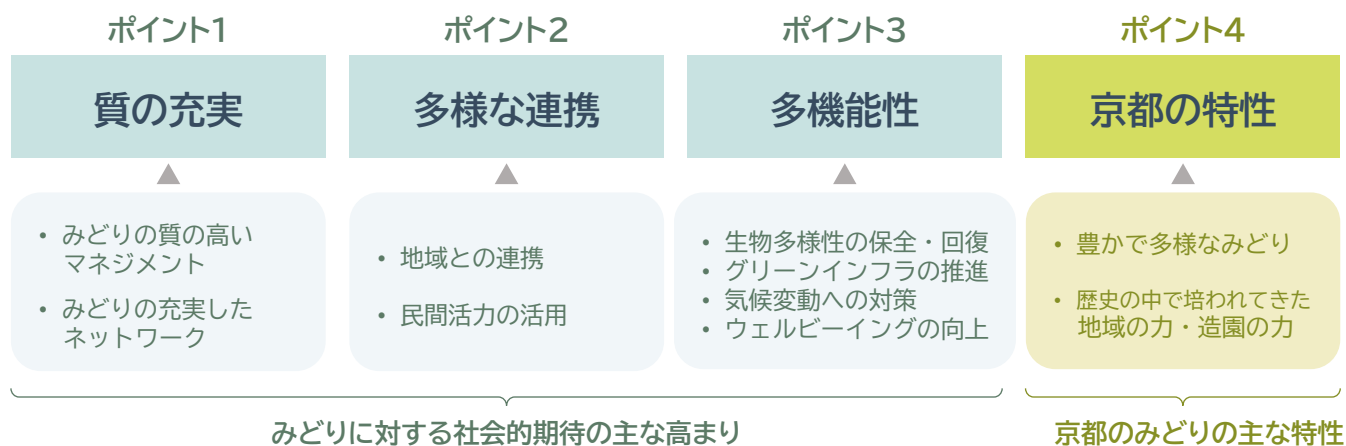
みどりの未来に向けて、一人ひとりにできることの具体例です
楽しみながら、一緒にみどりを守り育てていきましょう

おすすめACTIONの例

- ✓公園で地域の交流イベントを開く
- ✓散歩しながら四季の花を楽しむ
- ✓自宅や店舗の外構に
京都ゆかりの植物を植える

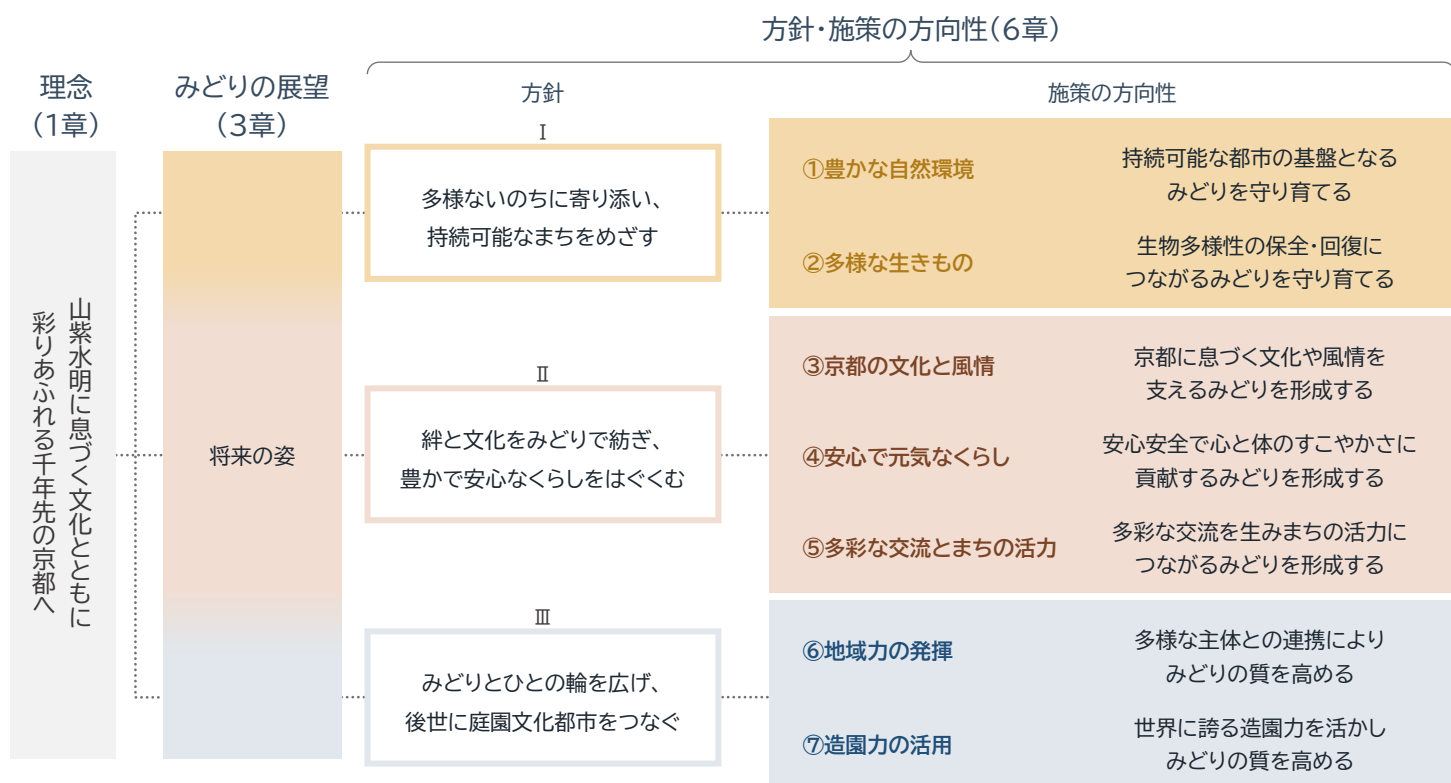
計画策定のポイント

現行計画の策定（2010年）以降、社会状況とともに、みどりに対する社会的期待が高まっています。これらに京都のみどりの特性を加えた4つのポイントを、計画案の随所に反映しています。



計画の体系

計画策定の4つのポイントを盛り込み、計画の方針と施策の方向性を定めました。



豊かな自然環境

多様な生きもの



京都の文化と風情

安心で元氣な暮らし

多彩な交流とまちの活力



地域力の発揮

造園力の活用



(参考)前計画(2010年)の体系

基本理念

地球と生物にやさしい緑にあふれた「**環境共生のまち**」をつくる

歴史的景観や緑の文化を未来へ引き継ぐ「**歴史と伝統のまち**」をまもる

緑の優しさにつつまれた思いやりのある「**安心・安全のまち**」を育てる

将来像

緑の御所車



基本方針

周辺の山々と山すその緑の保全、マネジメント

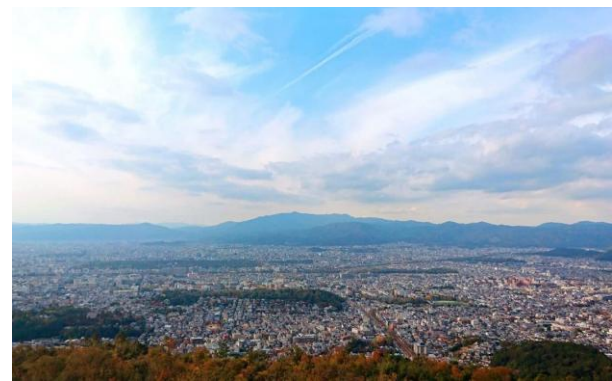
市街地の緑の保全、創出、活用

水と緑のネットワークづくり

市民・事業者との協働による緑豊かなまちづくり

1章 理念

美しい山々と清らかな川に抱かれた都市、京都。
みどり豊かな風景のなかで、
庭園文化に代表される独自の文化が育まれ、
人々のくらしとともに幾世代にもわたり紡がれてきた。
まちとくらしを美しく彩るみどりを守り育て、
千年先の京都へと引き継いでいく
——この思いを理念に込めて。



理念

山紫水明に息づく文化とともに 彩りあふれる 千年先の京都へ

三山や鴨川の水の美しさ等、京都市ならではの豊かな自然環境を形容することば

みどりの美しさ+人の営みから生まれる賑わいや魅力

長い歴史の中で、豊かなみどりを基盤として紡がれた人の営み

「千年の都」と呼ばれる唯一の都市として、悠久の歴史を継承・創造していく

京都市の主な都市特性

山紫水明
風致景観

森の文化
社寺林

歴史的市街地
国際都市

造園技術
庭園文化

産業のまち
観光都市

学びのまち
支え合い自治

癒し・憩い

現行計画の基本理念

地球と生物にやさしい緑にあふれた
「**環境共生のまち**」をつくる

歴史的景観や緑の文化を未来へ引き継ぐ
「**歴史と伝統のまち**」をまもる

緑の優しさにつつまれた思いやりのある
「**安心・安全のまち**」を育てる

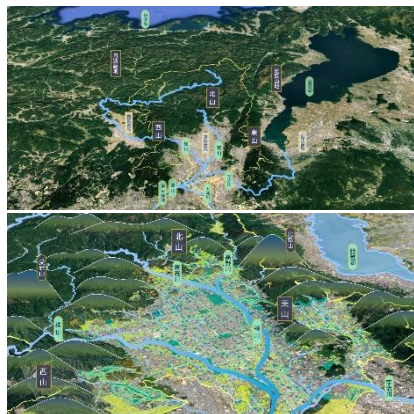
2章 みどりの魅力

| | |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 山 | 紹介文の抜粋 |
| 丘 | 山 |
| 竹林 | 京都盆地を囲む三山——東山、北山、西山 |
| 草地 | 山並みの美しい眺めは、京都が誇る 山紫水明の風景であり、まちを包む壮大なみどり |
| 林業地 | 歴史や文化に深く関わり、多くの生きもののすみかにもなる |
| 農地 | 林業が営まれる場所——林業地 |
| 川 | 自然林とは異なる、人の営みが生み出す 整然とした風景が広がるみどり |
| 池 | 人の手により脈々と受け継がれてきた営みは、 歴史や文化をも支えている |
| 疏水 | 川 |
| 公園 | 京都を代表する三川 ——鴨川、桂川、宇治川 |
| 街路樹 | 山紫水明と讃えられる 京都独自の風情をつくり出すみどり |
| 雨庭 | 公園 |
| 校庭 | くらしに身近な緑地——公園 |
| 庭園 | 1,000箇所近くに及ぶ、様々な表情を持つみどり 広大な自然をたたえる宝が池公園、 歴史をまとめて佇む円山公園、 大勢の人々の賑わいの中の岡崎公園や梅小路公園、 そして日々のくらしに溶け込む近所の公園など |
| 坪庭 | 身近で多様な公園は、 子どもからお年寄りまでが遊び憩う、 人々の居場所となる |
| 社寺林 | 庭園 |
| 名木 | 自然と調和した魅力溢れる空間——庭園 |
| 植物園 | 国指定の特別名勝から個人邸の庭まで、 京都には世界屈指の庭園文化が花開く |
| 御苑 | 国内外の人を魅了し続ける美しさは芸術の域に達する一方、 癒しのみどりとしてくらしに根付いている |
| 御所 | 離宮 |
| 離宮 | 江戸期に造営された皇族の別荘——離宮 |
| 陵墓 | 建築と一体となった 美しい庭園を持つ桂離宮 山中に造られ、自然に溶け込んだ 景観が魅力の修学院離宮 |
| 建物の緑化 | 京都の歴史や文化を象徴するみどりは、 訪れる人々を魅了する |
| 敷地の緑化 | 敷地の緑化 |
| | 所有する敷地の一部を芝生や木立、 森として活かす緑化——敷地の緑化 |
| | 公共施設や企業の事業地、 工場の一角等に設えられたみどり |
| | 生み出された貴重なみどりは、 まちの美しい風情の一部となっていく |



3章 みどりの展望

鳥瞰図 — 空中写真をもとに、京都の主なみどりを描いた図
山紫水明と讃えられる京都のみどり全体の骨格や豊かさを立体的に示している



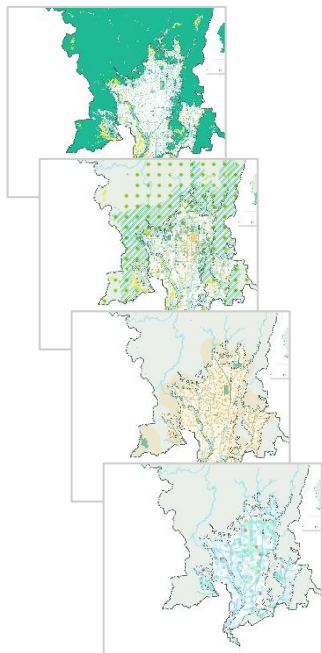
広域

京都がどのようなみどりに抱かれているのか。東山・北山・西山の美しい山並みと、鴨川・桂川・宇治川の清らかな水の流れ。雄大な山と川のみどりが京都を成立させ、山紫水明の風情を支えている。

市街地

京都の市街地のみどりを示す。京都ならではの盆地の地形。三山、三川に様々なみどりが加わり、豊かなみどりのつながりを織り成す。自然的なみどり、水辺のみどり、身近なみどり、文化的なみどり、特徴的なみどり等一個性あふれるみどりがいたるところに広がる。

現況図 — どのようなみどりがどれくらいあるのかを描いた図
京都のみどりが、まちやくらしをいかに良くしているか、いかに大切なのかを示している



持続可能なまち

持続可能なまちを支えるみどり。都市の自然的な基盤や生きもののすみかとなる他、CO₂の吸収や大気・水質の改善の助けとなる大小様々なみどりが、山間部や山すそはもちろん、市域全体にも広がっている。

豊かなくらし

文化に溢れた豊かなくらしにつながるみどり。山すそでは、京都の風土や文化に関わる面的なみどり（風致地区、法令による保全エリア、農地）が保全され、市街地では線的なみどり（川、街路樹）や、点的なみどり（社寺、保存樹、区民の誇りの木）が市域全体に点在している。

安心なくらし

安心で元気なくらしにつながるみどり。地域活動や災害時の避難のために重要な公園や学校その他、大雨の時の防災に貢献する雨庭が市街地全体に広がっている。

みどりとひとの輪

みどりの質をより良くする活動が行われている場所。公園や街路樹、山、川等の美化活動や、地域にくらす人々や企業の協力による公園の利活用等、みどりとひとの輪が市街地全体に広がっている。

将来の姿 — 「このまま続いてほしい」「こんな未来になってほしい」そんなみどりの在り方を描いた絵画
京都のみどりの展望の具体的なイメージを示している。



「将来の姿」テーマ一覧

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| 1 山紫水明の豊かなみどり | 9 安心・安全なくらしを支えるみどり |
| 2 大気や水をきれいに保つみどり | 10 まちの暑さを和らげる涼しげなみどり |
| 3 CO ₂ の吸収源となるみどり | 11 癒しや憩いの場となるみどり |
| 4 色々な生きもののすみかとなるみどり | 12 居場所や交流の場となるみどり |
| 5 くらしの中の文化薫るみどり | 13 遊びやスポーツの場となるみどり |
| 6 心に残る美しい風情を生み出すみどり | 14 育みや学びの場となるみどり |
| 7 人を惹きつける魅力的なみどり | 15 色々な人の協力により守り育まれたみどり |
| 8 人の営みによる美しいみどり | 16 京都が誇る造園力で美しく設えられたみどり |

4章 一人ひとりにできること

「山紫水明に息づく文化とともに 彩りあふれる千年先の京都へ」の実現—そのためには、京都に関わるすべての皆様のご理解とご協力が欠かせません。みどりは京都のまちや私たちの暮らしをより心地よく、魅力的にするものです。

まずは、みどりを身近に感じるところから。そして、ふれあう、守り育てるへと、少しずつみどりとのかかわりを一緒に広げていきましょう。

I 暮らしにみどりを

京都の豊かで魅力あるみどりを
ぜひ日々の暮らしの中で身近に感じてみてください
—— あなたの暮らしに彩りが増してくるはずです

II みどりとふれあう

みどりを「感じる」からみどりと「ふれあう」へ
色々なみどりを巡ったり、楽しんでください
—— 一人ひとりの行動がみどりを大切にする文化につながっていきます

III みどりの未来のために

京都を愛する先人たちが守り育てたみどりを、
未来に受け継いでいく取組にご参加ください
—— 彩りあふれる京都の未来が紡がれていきます

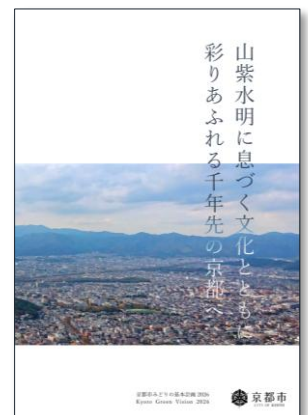
一人ひとりにできることの具体例 = **おすすめACTION** を
7章に紹介しています。ぜひ一緒にアクションを広げていきましょう。



5章 計画の概要

計画の基本情報(再掲)

- ・ 根拠法令 … 都市緑地法
- ・ 計画の目的 … 京都のあらゆるみどりの保全と緑化の推進
- ・ 計画の期間 … 2026年度～2035年度(10年間)
- ・ 計画の背景とポイント … 本冊子3ページ上部を参照
- ・ 対象とする区域 … 市域全域
- ・ 対象とするみどり … あらゆるみどり(面積の大小、公有・民有を問わない)



他計画との連携

本計画は、上位にあたる「世界文化自由都市宣言」(京都市)及び「京都基本構想」(京都市)に基づく内容です。また、環境や農林などの他分野の分野別計画(京都市)や、「緑の基本方針」(国)及び「京都府広域緑地計画」(京都府)のみどりに関する方針とも連携し、取組を展開します。

みどりのはたらき

みどりには、まちや暮らしに与える様々なはたらきがあります。京都市が独自に抽出した14のはたらきを示します。






- | | | | | | | |
|--------|--------|----------------------|---------|---------|----------|--------|
| ①自然基盤 | ②大気・水質 | ③CO ₂ 吸収源 | ④生物生息空間 | ⑤歴史・文化 | ⑥景観・風情 | ⑦経済・活力 |
| ⑧営み・生業 | ⑨防災・減災 | ⑩暑さ緩和 | ⑪癒し・憩い | ⑫居場所・交流 | ⑬遊び・スポーツ | ⑭学び・育み |

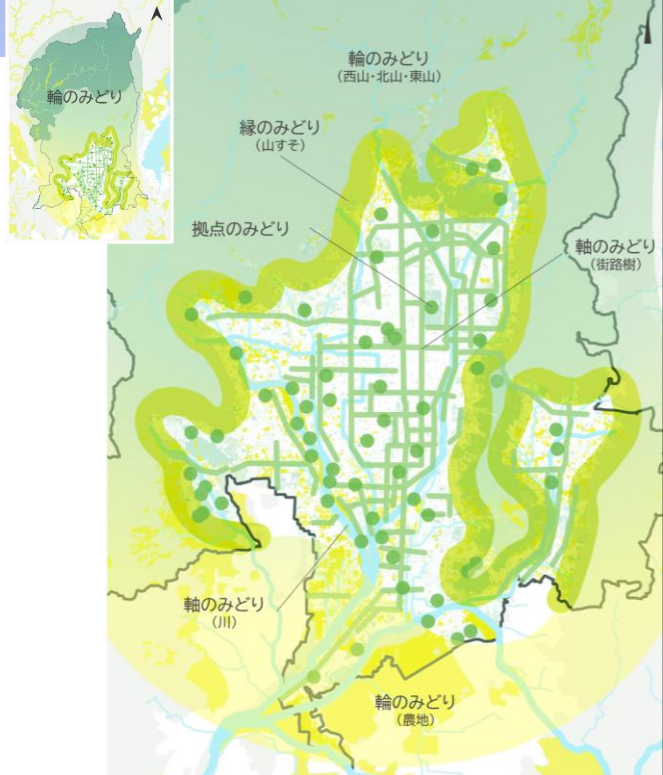
みどりの配置方針 — みどりのネットワーク —

無秩序にみどりを配置するのではなく、社会のニーズや地域の特性に合わせて、ふさわしい場所にふさわしいみどりを計画的に配置するための方針です。みどりのネットワーク*をみどりの配置方針として掲げ、その充実を図る上で、次の6つの視点に重点を置きます。

*個々のみどりが孤立して存在するのではなく、互いにつながりながら広がっているもの

みどりのネットワークの構成要素と維持・充実の方向性

| ネットワークの要素 | 維持・充実の方向性 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
|  輪のみどり 山、農地 | 従来からの法的な規制による保全を継続しつつ、みどりとしての質の充実に取り組みます。 |
|  縁のみどり 山並みと市街地の境界（山すそ） | 今後もこのエリアに多く残る農地や寺社の庭園といった文化的なみどりの保全に取り組みます。 |
|  拠点のみどり 点化する 一定規模以上のみどり* | 今後も保全と質の充実に取り組みます。 |
|  軸のみどり 川、街路樹等 | 今後も保全に取り組むとともに、質の充実についてもより重点を置いて取り組みます。 |
|  点のみどり 点化する小規模な緑地、農地等 | 公有地だけでなく、民有地も多く含まれるため、行政、企業、市民などあらゆる主体の協力のもと、今後も保全と質の充実に取り組みます。 |



視点1 緑化重点地区

市街化区域を緑化重点地区*として定め、この地区を中心に緑化の推進に取り組みます。

*都市緑地法に基づき、「重点的に緑化の推進に取り組む地区」として、各自治体が緑の基本計画において定めることができるもの

視点2 みどりの量と質

量と質の両方から取り組みます。本市では、みどりの量の指標として緑被率の定期的な調査を行っており、市街地の緑被率は約36%となっています。また、みどりの質については、人口減少社会や成熟した土地利用を背景に、みどりの多機能性を発揮させるため、質の充実に対する期待が高まっています。本市では今後も緑被率の維持・向上に取り組むとともに、みどりの質の充実により重点を置いた取組を進め、みどりの様々なはたらきを適正なバランスのもと最大化することを目指します。

視点3 グリーンインフラ

暑熱環境の緩和、豪雨災害の予防をはじめ、様々な社会問題の解決に向けて、京都らしいグリーンインフラづくりに取り組みます。

視点4 生物多様性

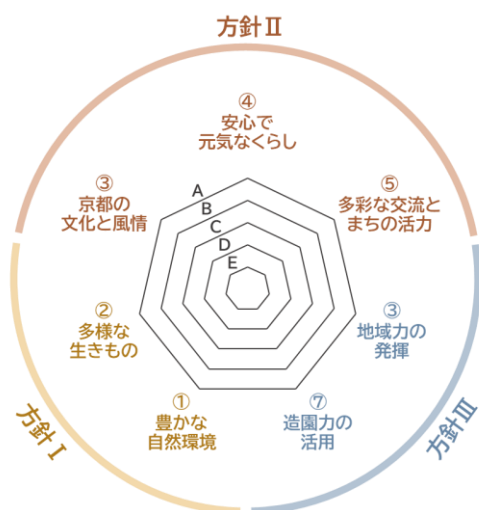
生きもののすみかや、そのみどりをつなぐ通り道がつながり広がるよう、量と質の双方から、生物多様性の保全・回復に貢献するみどりの充実に取り組みます。

視点5 民有地緑化

積極的な民有地緑化に努めることを呼び掛ける等、民有地緑化の更なる推進に取り組みます。

視点6 公園

公園の配置については、社会的状況の変化に応じた検討を行います。また、適正な公園面積の確保については、長期的に粘り強く取り組みます。さらに、公園施設の安全を確保するとともに、地域と協力した管理運営や利活用を図る等、質の充実に取り組みます。



モニタリング・目標

- 方針や施策の方向性に基づく様々な取組を、行政や京都に関わる多くの方々が連携して実施することで、理念の実現を目指します。
- 計画のモニタリングは、レーダーチャートによる総合評価を中心とし、緑被率等についても継続的な調査を行います。
- レーダーチャートによる総合評価は、京都のまちやくらしの独自性やみどりの多機能性、市民の実感や施策の成果により重点を置き、市民と行政の視点から調査します（市民アンケート及び庁内ヒアリング）
- モニタリングでは定期的な調査を行い、その結果については、京都市都市緑化審議会への報告、庁内共有、公表を行うことで、計画的確な推進を図ります。

6章 方針・施策の方向性

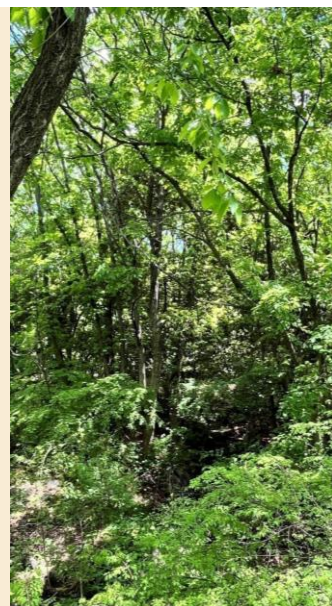
方針Ⅰ 多様ないのちに寄り添い、持続可能なまちをめざす

①持続可能なまちの基盤となるみどりを守り育てる

京都は千年を超える歴史の中でまちやくらしと共にみどりを育んできました。そして、近年は世界的に気候変動への対策がより強く求められており、みどりの役割がこれまで以上に重要になっています。これからも京都が誇る豊かなみどりの保全に取り組みます。

②生物多様性の保全・回復につながるみどりを守り育てる

京都には様々なみどりが至る所にあり、生きもののすみかや通り道にもなっています。そうしたみどりは、京都のような大都市では意識して守らなければ少しずつ失われていく恐れがあります。多様な生きもののすみかや通り道となるみどりを守り育てます。



方針Ⅱ 絆と文化をみどりで紡ぎ、豊かで安心なくらしをはぐくむ

③京都に息づく文化や風情を支えるみどりを形成する

庭園や名木等のみどりは、京都ならではの文化や風情を生み出しています。こうした歴史的なみどりを未来に受け継ぐとともに、京都の新たな文化や風情につながるみどりを守り育てます。

④安心安全で心と体のすこやかさに貢献するみどりを形成する

身近な近所の公園や街路樹、水辺の空間等のみどりは、何気ない存在ですが、地域のつながりや、健康的な心身、安心安全なくらしを支える重要な存在です。安心で元気なくらしにつながる身近なみどりの確保に今後取り組みます。

⑤多彩な交流を生みまちの活力につながるみどりを形成する

魅力的なみどりは、人とみどりとの多彩な交流を生み、京都に活力をもたらします。まちの活力を高める魅力的なみどりの創出に取り組みます。



方針Ⅲ みどりとひとの輪を広げ、後世に庭園文化都市をつなぐ

⑥多様な主体との連携によりみどりの質を高める

市民や大学、企業、各種団体等、京都のみどりに関わる人々の知恵と行動を、京都の地域力としてみどりの利活用や管理といったあらゆる場面で積極的に活かすことにより、みどりの質を更に高めます。

⑦世界に誇る造園力を活かしみどりの質を高める

剪定や植栽等の技術にとどまらず、美しく魅力的で心を動かす空間を生み出す力は、造園の大きな特長です。卓越した京都の造園力を活かし、どこを見ても庭園のように設えられた、質の高いみどりを実現します。



7章 みどりの取組

ぜひ一緒にアクションを広げていきましょう

| 取組の方向性（一部抜粋） | おすすめACTION（一部抜粋） |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 自然的なみどり 山／丘／竹林／草地 <ul style="list-style-type: none"> 緑豊かな風景や京都らしい歴史的な風土につながる山や山すそのみどりは、法的な規制等により保全します。 吉田山、船岡山、雙ヶ岡は、都市における重要なみどり等として、法的な規制等により保全します。 緑豊かな風景につながる竹林のみどりは、法的な規制等により保全します。 八丁平の湿原は、自然環境調査の実施等により、保全と利用に取り組みます。 等 | <ul style="list-style-type: none"> 「京都一周トレイル」にチャレンジ 吉田山、船岡山、雙ヶ岡を散策する 竹林の風景を楽しむ 宇治川のツバメのねぐらを観察 鳴く虫を観察 等  |
| 営みのみどり 林業地／農地 <ul style="list-style-type: none"> 生態系や環境に配慮した農林業の推進、農地や森林の恵みを活かした京都ならではの文化の継承や魅力の向上、市民と農地や森林の関係性の深まり等の観点を踏まえ、引き続きその保全・活用に取り組みます。 等 | <ul style="list-style-type: none"> 京の旬野菜を味わう 農業体験や市民農園に挑戦 京都市産の材木を使う 等  |
| 水辺のみどり 川／池／疏水 <ul style="list-style-type: none"> 市民の安心・安全の根幹となる治水を前提として、「まちに開かれた水辺、水辺に開かれたまち」へと再構築する、川づくり・水辺づくりに引き続き取り組みます。 国指定の天然記念物である深泥池は、調査事業を継続しながら、池の生態系改善に取り組みます。 琵琶湖疏水は、施設の維持管理や更新を適切に行い、魅力の向上と情報発信を行います。 等 | <ul style="list-style-type: none"> キャンプ場で川遊びを楽しむ 水辺の保全活動に参加 宝が池（公園）でのんびり 天然記念物・深泥池で生き物観察 琵琶湖疏水の沿線を散策する 等   |
| 身近なみどり 公園／街路樹／雨庭／校庭 <ul style="list-style-type: none"> 市街地における貴重な自然環境を保全し、京都本来の生態系や生きものの多様性を育む公園 市民、学生、企業等、公園を愛する人々の力が活かされた公園 剪定や植栽、庭園づくり等、京都の歴史の中で培われてきた高い造園技術が活かされた公園 それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいる公園 市街地の暑さを和らげ、大気の浄化を促し、快適な空間を創り出す街路樹 植物の美しさと季節感をくらしにもたらし、京都の美しい風情を生み出す街路樹 市民、学生、企業など、さまざまな人々との協力により守り育まれた街路樹 京都の美しい風情と調和した緑の空間づくりなどで培われた、造園の高い技術が活かされた街路樹 道路空間における雨庭により、安心安全なまちや彩りある道路空間の実現に貢献します。 企業等との情報交換や連携により、民有地における雨庭の展開に取り組みます。 等 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な公園で遊ぶ・散策する 身近な公園をきれいにする 公園で地域の交流イベントを開く 運動公園でスポーツを楽しむ 公園のボランティア活動に参加 公園基金への寄付を通じて社会貢献 散歩しながら四季の花を楽しむ サクラ並木や秋の紅葉を楽しむ 街路樹のボランティア活動に参加 雨庭で和の花鑑賞 雨庭をくわしく知る 自宅や会社の庭を雨庭に（地域雨庭） 等   |
| 文化的なみどり 庭園／坪庭／社寺林／名木 <ul style="list-style-type: none"> 元離宮二条城は、文化財、世界遺産として守り受け継ぐとともに、活用とおもてなし機能の強化を図ります。 緑豊かな風景や京都らしい歴史的な風土につながるみどりは、法的な規制等により保全します。 市民に親しまれ、一定の要件を満たす名木は、保存樹制度等による指定や支援を通じて、その保全に取り組みます。 等 | <ul style="list-style-type: none"> 庭園を訪ねてみる 庭園文化を学ぶ・くらしの中に活かす 社寺林を散策 社寺の祭事をたのしむ 身近な名木巡り 等   |
| 特徴的なみどり 植物園／御苑／御所／離宮／陵墓 <ul style="list-style-type: none"> 各管理者により、適切な管理等が行われます。 京都市では、各管理者と情報交換等を行い、本計画との連携を図ります。 等 |  等 |
| その他のみどり 建物の緑化／敷地の緑化 <ul style="list-style-type: none"> 建物、敷地の緑化は、一定面積以上の建築物等に対する義務規定により、引き続き実施します。 等 | <ul style="list-style-type: none"> 自宅や店舗の外構に京都ゆかりの植物を植える 本社や工場の屋上や壁面を緑化 等 |

次期計画案

次期計画案の全文は、京都市ホームページでのみ公開しております。

下記のURL又は右記の二次元コードよりご覧ください。

<https://~~~~~>

二次元
コード

意見の送付方法（①・②のいずれか）

- ① 投稿フォーム：上記ホームページ内の専用フォームから意見を投稿できます。
- ② 郵送：本ページ下部の「意見記入欄」にご記入のうえ、下記までご郵送ください。

〒604-8571（所在地記入不要）

京都市建設局みどり政策推進室 パブリックコメント担当

意見記入欄

「〇〇が良かった」、「〇〇が気になった」等、
一行のご意見・ご感想からでもOKですので、ぜひご投稿ください

意見を送られる方について（該当するものに○）

年齢 （20歳未満・20代・30代・40代・50代・60代・70歳以上）

居住地 （北区・上京区・左京区・中京区・東山区・山科区・下京区・南区・右京区・
西京区・伏見区・京都市外）